

使用済燃料中間貯蔵施設に関する
調査検討特別委員会会議録
(組織会)

(令和3年6月29日)

む つ 市 議 会

使用済燃料中間貯蔵施設に関する調査検討特別委員会
(組織会)

○開会の日時 令和 3年 6月29日(火) 午後 零時02分開議
午後 零時16分散会

○場 所 むつ市議場

○出席委員 (21人)

委員長	富岡幸夫	副委員長	佐々木 肇
委員	佐藤 武	委員	工藤 祥子
”	杉浦弘樹	”	東 健而
”	佐賀英生	”	斉藤孝昭
”	山本留義	”	富岡直哉
”	村中浩明	”	鎌田ちよ子
”	住吉年広	”	白井二郎
”	濱田栄子	”	佐藤広政
”	岡崎健吾	”	原田敏匡
”	佐々木隆徳	”	浅利竹二郎
”	大瀧次男		

○欠席委員 (1人)

委員 野中貴健

○説明のため出席した者

市	長	宮下 宗一郎					
副	市長	川西 伸二					
教	育	長 阿部 謙一					
公	営	企業	管理者	村田 尚			
総	務	部	長	吉田 真			
総	務	部	理事	市長	公室	長	千代谷 賀士子
企	画	政	策	部	長	松谷 勇	
財	務	部	長	吉田 和久			
民	生	部	長	杉澤 一徳			
福	祉	部	長	藤島 純			

健康づくり推進部長	中村智郎
健康づくり推進監 政 策 推 進 監	木村公子
子どもみらい部長 smile kids office にっこりっこ所長	菅原典子
経 済 部 長	立花一雄
都 市 整 備 部 長	中里敬
川 内 庁 舎 所 長	木下尚一郎
大 畑 庁 舎 所 長	伊藤大治郎
脇 野 沢 庁 舎 所 長	工藤和彦
会 計 管 理 者	野藤賀範
選挙管理委員会事務局長	工藤淳一
監 査 委 員 事 務 局 長	伊藤泰成
農 業 委 員 会 事 務 局 長 経 済 部 事 務 局 長	成田司
教 育 部 長	角本力
上 下 水 部 局 長 民 生 部 理 事	中村久
総務部政策推進監総務課長	野坂武史
総務部総務課総括主幹	葛西信弘
財 務 部 財 務 課 長	石橋秀治
総 務 部 総 務 課 主 査	菊池亘

○事務局出席者

事務局 長	佐藤孝悦	次	長	中野敬三
総括主幹	櫻田誠	主	幹	堂崎亜希子
主任主査	井田周作	主	任	浜端快

(午後 零時02分 開議)

○臨時委員長(佐々木 肇) ただいまから使用済燃料中間貯蔵施設に関する調査検討特別委員会を開会いたします。

ただいまの出席委員は21人で定足数に達しております。

これから委員長の互選を行います。

お諮りいたします。互選の方法については、指名推薦により行うこととし、私から指名したいと思っております。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○臨時委員長(佐々木 肇) ご異議なしと認めます。よって、互選の方法については指名推薦とし、私から指名することに決定いたしました。

富岡幸夫委員を委員長に指名したいと思っております。ただいまの指名にご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○臨時委員長(佐々木 肇) ご異議なしと認めます。よって、富岡幸夫委員が委員長に当選されました。

ただいま委員長に当選されました富岡幸夫委員からご挨拶をお願い申し上げます。

(16番 富岡幸夫委員登壇)

○委員(富岡幸夫) ただいま委員の皆様方からご推挙いただきまして、特別委員長を拝命させていただくことになりました。誠にありがとうございます。このたびの委員会につきましては、前回の使用済燃料中間貯蔵施設新税調査検討特別委員会の踏襲をしながら、さらに操業に向けてまでの課題となる安全協定など、幅広く深く真剣に協議をしていかなければならないものが多々ございます。

使用済燃料中間貯蔵施設新税調査検討特別委員会の市長のご挨拶の中には、むつ市の課題は山積しており、高速道路も、病院の改善も、さらには高齢者、子供たち、そして介護、何ら解決していない、このような中で使用済燃料だけが搬入され、私たちの生活が何も変わらない、これでいいのか、このようなお話がありました。これは政治の責任であると断言されました。私もなるほどと思えました。

私たち二元代表制にある議会としても、将来のむつ市の形をつくる、そして市長が述べられた課題を改善していく、このようなことにもっと真剣に取り組んでいかなければなりません。そして、一日も早くその改善が図られ、将来の子供たちにバトンタッチができるような、このような議論を続けてまいらなければならない、そのような覚悟を持っております。

どうぞ皆様方におかれましては、真剣な議論とともに、理事者側に将来の姿を示し、また相手のあることでありますので、十分に調査をしながら、将来の姿をつくることに邁進していただきたいと思います。私もそのつもりで一生懸命頑張りますので、どうぞよろしく願いをいたします。

○臨時委員長（佐々木 肇） ここで、委員長と交代のため、暫時休憩いたします。

ご協力ありがとうございました。

午後 零時 07分 休憩

午後 零時 09分 再開

○委員長（富岡幸夫） これから副委員長の互選を行います。

お諮りいたします。互選の方法については、指名推薦により行うこととし、委員長から指名をしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○委員長（富岡幸夫） ご異議なしと認めます。よって、互選の方法については指名推薦とし、委員長から指名することに決定いたしました。

佐々木肇委員を副委員長に指名いたします。

ただいまの指名にご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○委員長（富岡幸夫） ご異議なしと認めます。よって、佐々木肇委員が副委員長に当選されました。

ただいま副委員長に当選されました佐々木肇委員からご挨拶をお願いいたします。

（21番 佐々木 肇委員登壇）

○委員（佐々木 肇） ただいま中間貯蔵施設全般に関し調査検討するための新たな特別委員会の副委員長としてご指名をいただきました佐々木肇であります。私は、中間貯蔵施設の誘致を決めた際のその当時の特別委員会の委員でもありました。その当時は、私は議長としての職務があったものですから、その議長の当時に特別委員会が設置をされ、私もその一員として議論をさせていただきました。平成12年11月に当市が立地可能性調査を東京電力に依頼してから平成17年の10月の立地協定締結に至るまで、これまで市民を含めた様々な方々のご意見等を聞き、協議をし、現在に至っております。

あれからもう20年以上が経過しております。当時の議論をする一人として、確かに東日本大震災を経験したとはいえ、いまだに具体的な搬入計画時期が示されておらず、中間貯蔵事業の見通し自体が不透明であるという事態に至

っていることに対しては、誠に憂慮しているところであります。

今回改めて様々な角度から中間貯蔵事業について検討を進めるに当たりましては、私のこれまでの知見を生かしつつ、早期に事業が開始されるよう、富岡幸夫委員長とともに委員会の運営に尽力してまいりたいと考えておりますので、委員各位にご協力をよろしくお願い申し上げて、就任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

- 委員長（富岡幸夫） 次に、本特別委員会の傍聴及び写真撮影並びにエフエムアジュール放送の件であります。本特別委員会は一般の傍聴を認めるとともに、むつ市政記者会及び市民連携課職員に写真撮影を許可し、エフエムアジュール放送をお願いすることといたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

- 委員長（富岡幸夫） それでは、ご異議がないようでありますので、そのようにさせていただきます。

最後に、第1回目の審査についてであります。これまでの使用済燃料中間貯蔵施設新税調査検討特別委員会での調査に引き続き、むつ市使用済燃料税について、前回審査となる3月19日以降における関係事業者及び総務省との協議の進捗等の報告を受けることについてよろしいかと思いますが、このほか審査の内容及び開催日などご意見がありましたら、ご発言を願いたいと思います。ご意見ありませんか。

（「正副委員長一任」の声あり）

- 委員長（富岡幸夫） それでは、むつ市使用済燃料税に関する事業者等との協議の進捗等について報告を受け、質疑応答を行うことを中心に進めていきたいと思っております。

また、次回開催日時については、理事者側資料が整い次第、近日中に開催することとし、確定次第通知いたします。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

- 委員長（富岡幸夫） ご異議なしと認めます。よって、そのように決定いたしました。

お諮りいたします。使用済燃料中間貯蔵施設に関する調査検討特別委員会組織会は、これで散会したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

- 委員長（富岡幸夫） ご異議なしと認めます。よって、組織会はこれで散会いたします。どうもご苦労さまでした。

（午後 零時16分 散会）